

わだしい浪切サロン

な み き り

毎月第3水曜日の夜7時、浪切ホールで“mini 和歌山大学”が
地域のみなさんをお待ちしています。

<第8回>

平成20年 12月17日(水) 午後7時~8時30分

テーマ: 「音のあること、音のないこと

— 身近な素材で音楽づくりをしよう」



話題提供者: ^{かん}菅 道子 (和歌山大学教育学部准教授)

1867(明治5)年の学制頒布とともに唱歌が設定されてから130年余りを経た現代、短い楽曲を一齐に歌うという学校音楽特有のスタイルは、今も脈々と引き継がれています。けれども、それだけでなく、近年では個々人の音楽表現やコミュニケーションとしての音楽のあり方を探求する学習者自身による音楽づくり = 創作活動なども、学校音楽の中で行われるようになってきました。

身近な素材による音楽づくりは、ふだん生活で使っているもの(シャーペン、携帯の着信音、新聞紙、くつ等々)を使って、“音のあることと音のないこと”という音楽成立の本質を体験できる楽しい活動です。ぜひ、身近にあるおもしろい音のでるもの、小さな音のでるものをご持参の上、ご参加ください。

☆ 第9回は平成21年1月21日(水)です。

テーマ: お話とアカペラ「平和憲法の源泉と民権はやり唄」

話題提供者: 後藤 正人 (教育学部教授)

「わだしい浪切サロン」とは・・・

- ◇ 和歌山大学の教職員が中心となって、各自の専門分野から身近なテーマや旬のトピックスをわかりやすく解説します。その後は自由な意見交換を行い、情報を共有しながら教員と参加者相互の交流を深めます。
- ◇ 毎回終了後は、場所を変えての懇親会があります。(自由参加)
- ◇ 毎月第3水曜日 午後7時~8時半 (* 2月、8月を除く)
- ◇ 場 所: 岸和田市立浪切ホール4F 研修室1
- ◇ 参加費: 無 料
- ◇ 申 込: 不 要 (テーマに関心のある方ならどなたでもご参加いただけます。)
- ◇ 第9回以降の予定 平成21年1月21日(水)・3月18日(水)

<主 催> 和歌山大学岸和田サテライト

<問い合わせ> 和歌山大学岸和田サテライト事務室

〒596-0014 岸和田市港緑町1-1 岸和田市立浪切ホール2F

TEL&FAX 072-433-0875 e-mail: kishiwadastaff@center.wakayama-u.ac.jp

